

地種變更免租年期ニ關スル法律案特別委員會議事速記録第一號

(一五二)

大正七年三月十八日(月曜日)午後一時十五分開會

○委員長(伯爵島津忠實君) ソレデハ是ヨリ開會ヲ致シマス、御質問ガアル方ハドウゾ願ヒマス

○政府委員(松本重威君) 前回ノ委員會ニ於キマシテ、皆様ヨリノ御質問ニ對シテ我々政府委員ハ答辯ヲ申上ゲマシタコトハ切レ、ニナリマシテ、多少徹底ヲセナイヤウナ點モアリマシタヤウデゴザリマス、此際多少重複ニ互ル虞ガアリマスケレドモ、改メテ詳細ニ御説明申上ゲタイト存ジマス、其順序ト致シマシテ第一條ノ本文ニ付テ先以テ申上ゲタイト存ジマス、本文ニハ「左ニ掲クル土地ニ付開墾ヲ爲シ又ハ開墾ニ等シキ勞費ヲ加ヘテ地目變換ヲ爲シタルトキハ二十年以内ノ免租年期ヲ許可スル、斯様ニナツテ居リマス、此規定ニ付キマシテ前會ニ御質問ガアリマシタ所ハ斯様ニ心得テ居リマス、即チ一體北海道ニ於テ土地ヲ拂下ヲ受ケルト云フコトハ、概ネ其土地ヲ開墾スルトカ、其他或ル目的ニ利用スルト云フコトヲ拂下ヲ受ケルノデアラウ、而シテ之ニ對シテソレソレノ各種ノ法令ニ依ツテ特別免租年期ヲ與ヘテ居ルノデアラウ、然ラバ之ニ對シテ更ニ此法案ニ依リマシテ地種變更免租年期ヲ與ヘルト云フコトハ餘計ナコトデアリカ、斯ウ云フヤウナ御質問ト心得テ居リマス、是ハ一應御尤モニ考ヘラレマス、此點ニ付テ聊カ申上ゲタイト思ヒマス、北海道ノ土地ヲ拂下ケマスニ於テ其方法が大體之ヲ二ツニ大別スルコトガ出來ヤウト思ヒマス、其中ノ一ツハ最初其土地ヲ人民ニ無償テ貸付ケテ置キマシテ、サウシテ其土地ガ或ル目的ノ通リニ出來上リマシタ所ニ於テ始メテ之ヲ拂下ケル、若クハ無償テ之ヲ付與シマス、此ニ於テ始メテ其土地ガ民有トナリマシテ、其民有ニナツテカラ十箇年乃至二十箇年位ノ特別免租年期ヲ與ヘル、斯ウ云フコトニナツテ居リマス、而シテ其法令ハ即チ第一條ノ一項ニ列記シテ居リマス、其中重モナルノハ明治十九年ノ閣令、明治三十年ノ北海道國有未開地處分法、明治四十一年ノ北海道國有未開地處分法、是等ガ重モナル規程デアリマス、今一ツノ方法ハ最初カラ其國有地ヲ拂下ケテ仕舞ヒ即チ拂下ト同時ニソレヲ民有ニ歸セシメテ仕舞フ、ソレデ民有ニ歸セシメマシタトキニ其土地ヲ一定ノ目的ニ使用スル爲ニ事業ヲ定メル、而シテ其事業ノ成功期間ト云フモノヲ定メル、而シテ其事業ノ成功期間中ニ其目的ノ通リニ其土地ガ出來上リマシタナラバ、ソコデ特別免租年期ト云フモノヲ與ヘル、若シ其豫定ノ期間中ニ豫定ノ目的ノ通リニ成功シナカッタナラバ其土地ハ取上ゲテシマフ、斯ウ云フ風ニシテ居ルノガ今一ツノ拂下ノ方法デゴザイマス、而シテ此法案ノ第一條ノ本文ニ規定シテアリマスル方ハ其前者ニ該當スルモノガ大部分デゴザイマス、即チ最初無償テ貸下ケマスル場合ニ於テ矢張り其土地ヲ利用スルニ付キマシテ其事業ノ目的トカ著手ノ順序或ハ成功ノ程度等ヲ記載シマシテ北海道廳ニ願出マス、サウスルト云フ北海道廳ハ其土地ヲ無償テ貸下ケテ置キマシテ、サウシテ其事業ガ出來上リマシタ所テ之ヲ無償テ附與スルカ若クハ之ヲ拂下ケマスル、ソコデ始メテ民有トナツテ、ソレカラ以後特別免租年期ヲ與ヘルコトハ先刻申上ゲマシタ通りデアリマス、テ其爲ニ最初特別免租年期ヲ與ヘテ居ルノデアリマ

ス、之ヲ例ヘテ見シマスレバ最初無償テ附與シマシテ、サウシテ其目的ノ通リニ出來マシタ所ノ土地ハ牧場ニナツタトカ、或ハ畑ニ出來上ツタトカ、ソコデ之ヲ無償テ附與シ若クハ拂下ケル、即チ左ニ列記シマシタル所ノ土地中ニ斯様ナモノガアルノデアリマス、斯ノ如ク一應牧場ニ出來上リ或ハ畑ニ出來上リタル其土地ニ付テ開墾ヲナシ、又ハ開墾ニ均シキ勞費ヲ加ヘテ地目變換ヲナシマシタ場合ニ於テハ、是ハ又新シキ所ノ勞費ヲ加ヘタモノデアラカラシテ、之ニ對シテ此度ノ法案ニ依ツテ二十年以内ノ地種變更免租年期ヲ與ヘルト云フ意味デゴザイマス、但書ノ方ニ於キマシテハ先程申上ゲマシタ通り民有トナルトキ既ニ事業成功ノ定メガアルノデアリマス、其事業成功ノ爲ニハ特別免租年期ヲ與ヘテ居リマス、隨テ其事業ヲ豫定通り實行シマシタ後ハ新ナル地種變更免租年期ヲ與ヘル、其當初與ヘマシタ事業ガ成功シタ後ニ即チ前例デ申シマスレバ既ニ牧場デアッタモノ若クハ畑トナツタモノニ事業施行後ニ新タニ牧場ヲ開墾シテ畑トスルトカ、或ハ畑ヲ地目變換ヲシテ水田ニシタトカ云フトキ、此但書ニ依ツテ二十年以内ノ地種變更免租年期ヲ與ヘルト云フ趣意デアリマス、尤モ此外ニ多少ノ例外ハゴザイマス、此各種ノ法律ヲ通觀シマスト……ソレハ當初無償テ附與シ若クハ拂下ケルノ素地ノ儘即チ元ノ地ノ儘拂下ケル、或ハ無償附與スルノデアリマス、斯様ナモノニ對シテモ矢張り特別免租年期ヲ與ヘテ居リマス、是ハ其土地ノ利用ヲ獎勵セシムル爲ニ常ニ一定ノ特別免租年期ヲ與ヘテ居ルノデアリマス、斯様ナモノニ對シテ今度開墾スルトカ或ハ地目變換ヲシマシタナラバ、之ニ對シテ矢張り今回ノ法律ニ依ツテ地種變更免租年期ヲ與ヘル積リテ居リマス、前回ノ委員會ニ於テ他ノ政府委員ヨリ當初ニ於テ開墾シタモノニ對シテ其地種變更免租年期ヲ與ヘルヤウニ御説明ヲ申上ゲタノハ、蓋シ其例外ニ過ギナイ所ヲ説明申シタ積リテゴザイマス、其際ニ於キマシテハ御質問モ切レ、ニ出、答辯モ切レ、ニナツタモノデアリマス、ツイ御疑ヒヲ招イタカト思ヒマス、此際此點ヲ明瞭ニ申上ゲテ置ク次第デゴザイマス、其次ニ御質問ガアリマシタノハ當初與ヘラレタル所ノ特別免租年期中ニ開墾若クハ地目變換ヲ致シタナラバ、其開墾ノ時若クハ地目變換ノ時カラ起算シテ二十年以内ノ地種變更免租年期ヲ與ヘテ然ルベキモノデアリカ、サウデナカッタナラバ早く開墾シタモノト違ク開墾シタモノト間ニ於テ與ヘラレル所ノ其年期ニ長短ノ差ヲ生ズルト云フヤウナ不公平ナル結果ヲ生ジハセマカト斯ウ云フヤウナ御尋ト承知シテ居リマス、是モ一應御尤モナ御質問トハ存ジマス、此法案ニ於キマシテハ此地種變更免租年期ヲ與フルコトニ依ツテ最初與ヘテ居リマシタ所ノ特別免租年期ノ利益ハ完全ニ享有セシムル、斯ウ云フ趣意デ出來テ居ルノデアリマス、ソレデゴザイマス、最初ノ特別免租年期中ニ早く著手シマシテモ、或ハ遅ク著手シマシテモ免租地種變更免租年期ヲ與フルコトガハ矢張り一樣ニ二十年以内ノ年期ヲ與フル、若シ之ニ反シテテ、最初ノ特別免租年期中早ク開墾ガ成功シタモノニ對シテ、ソレカラ起算シテ二十年以内ノ地種變更免租年期ヲ與ヘルト云フコトニシマスト云フト、最初與ヘマシタ所ノ特別免租年期ノ殘期間ト云フモノハ奪ハレテシマ

フト云フコトニナル、隨ッテ其工事ヲ實行スルモノハ成ルベク遅ク著手乃至成功シタ方カ
宜イト斯ウ云フコトニナリマス、自然開墾ヲ遅レ勝チニスルト云フコトニナリハセヌカト
云フコトヲ恐ルル次第デアリマス、又之ヲ他ノ類例カラ調ベテ見マシテモ、御承知ノ通り
地租條例ノ例ヲ以テ申上テマシテモ、開墾シタニ付キマシテ開墾ノ後下年期ヲ與ヘテ置
クトカ、或ハ地日變換ヲ致シタ場合ニ於テ地價据置年期ヲ與ヘテ置キマス、ソレハ最長
期二十年トナッテ居リマス、其年期中ニ其土地ガ水害等ノ爲ニ荒地ニナツタ、斯ウ
云フ場合ニ於キマシテハ元々地租條例ノ規定ニ依リマス云フコト、其後下年期中若
クハ地價据置年期中ニ荒地ニナツタナラバ、其荒地ニナツタ時カラ起算シマシテ、十五年
以內ノ荒地免租年期ヲ與ヘテ居リマス、其荒地免租年期ヲ與フルト同時ニ當初與ヘ
テ置キマシタ所ノ後下年期トカ若クハ地價据置年期ガ消エシマフ、斯ウ云フコトニ元來
ナッテ居リマシタガ、斯ノ如ク致シマスレバ荒地免租年期ヲ與フルコトニ依ッテ最初與ヘタ
所ノ後下年期若クハ地價据置年期ノ期限ノ利益ヲ失ハシメルト云フコトニナルノハ穩當
デナイト云フコトデ、明治三十四年ニ法律ガ改正ニナリマシテ、荒地免租年期ト云フモノ
ハ後下年期若クハ地價据置年期中ニハ算入シナイ、言葉ヲ換ヘテ言ヘバ荒地免租
ヲ與フルコトニ依ッテ當初與ヘタ所ノ後下年期若クハ地價据置年期ノ期間ノ利
益ハ失ハシメナイ、ソレモ矢張り當初與ヘタ年期ダケハ繼續シテヤル、サウ云フコトニ
改正ニナッテ居リマス、丁度此度提出イタシマシタ所ノ法案ニ依ッテ地種變更免租
年期ヲ與フルニ付テハ當初ノ價ヲ特別免租年期ノ利益ヲ失ハシメナイト云フコトモ全ク
同ジ精神デアリマス、斯様ニ御承知ヲ願ヒタイト存ジマス、ソレカラ前回ニ地價据置年
期若クハ後下年期デアリマスレバ最初ハ三十年與ヘル、其後尙ホ地味ガ成熟セヌト云
フヤウナ場合ニ於テハ繼年期トシテ二十年ヲ與ヘ、前後通ジテ五十年ニナルニモ拘ラズ、
此法案ニ於キマシテハ地種變更免租年期ニシテ最初二十年ヲ與ヘテ、其年期明キニナ
テ地味成熟セヌトキニハ更ニ延期ヲシテ十五年ヲ與ヘル、而シテ二十五年トスル、即チ
地價据置年期ニ比較シマスト地種變更免租年期ハ前後共ニ短クナッテ居ル、理由ハド
ウカト云フヤウナ御質問モアツタヤウニ思ヒマス、之ニ付テモ度々御答シタカト思ウテ居リ
マスガ、尙ホ是モ御分り易イ爲ニ今一遍申上テ置キマスガ、地租條例ニ依ル後下年
期ニシマシテモ、或ハ地價据置年期ニシマシテモ、既ニ地價ヲ持ッテ居リ、從ッテ地租ヲ
納メテ居ルト云フ土地アル、之ニ反シテ此法案ニ依ッテ與フル所ノ免租年期デハ少シ
モ地租ハ納メナイ所ノ年期ヲ與フルケレドモ、其結果若干ノ免租年期ノ方ハ短クテ然ル
ベキ道理アル、斯ウ云フコトヲ申上テマシテ居リマス、ソレヲ例ヲ以テ申上テマ
スレバ例ヘバ畑ヲ田ニ地日變換シタト云フヤウナ場合ニ付テ申上テマシレバ、畑ノ地價ハ
假ニ一段歩三圓ト假定シマス、之ニ對スル地租ガ假ニ一段歩十錢ト致シマス、而シテ
其畑ヲ田ニ地日變換イタシマス、此場合ニ於テ其土地ガ既ニ水田ニナッテ居ルノデアリ
マス、從ッテ水田トシテノ地價トシタナラバ如何程アルカト云フニ、是ハ假ニ畑ノ二倍ト
シマシテ假ニ十圓ト云フコトニ假定イタシマス、從ッテ其地租ガ假ニ二十錢ト致シマス、
既ニ水田ニナリマシタナラバ三十錢ノ地租ヲ納付シテ然ルベキ道理アル、然ルニモ拘ラズ
其畑ヲ水田ニ變換シマスニ付テ多分ノ勞費ヲ費シタト云フ趣意カラ、地價据置年期ト
云モノヲ地租條例ニ依ッテ與ヘテ置、クサウシマス云フコト二十錢ノ地租ヲ納ムベキモノ

ヲ十錢ニ据置カルト云フコトニナッテ居リマス、サウスルト云フコトニナルノハ差額二十錢ダケハ
地主ガ利益ヲ受ケテ居ル、此地租條例ニ依リマス其地價据置年期ノ最長期ガ二十
年トナッテ居リマス、當初ノ分ダケハ……二十年間其地價ヲ据置カレテ廉イ畑ノ地價ヲ
納メテ置キマスト十錢ト二十錢ノ差額タル二十錢ダケ毎年利益ヲ受ケテ居リマスガ、二
十錢ノ利益ヲ二十箇年間地主ガ得ルト云フコトニナリマスレバ、丁度二十箇年ニ六圓
ダケノ税金ヲ免除セラルルト云フコトニナリマス、是ハ即チ地價据置年期ノ利益ト
見テ宜カラウト思ヒマス、然ルニ北海道ノ土地ニ於キマシテハ當初カラ地價ガナイ、從ッ
テ地租ガナイ、其地租モ地價モナイニ依ッテ頭カラ地種變更ノ免租年期ヲ與ヘル、免租
デゴザイマスカラ今申上テマシタ例ニ依ッテ見マシテモ、畑ヲ田ニ變換シマシテモ畑ノ地租
モナケレバ田ノ地租モナイ、併ナガラ其田ニナツタトキノ地租ヲ假定スレバ、丁度二十錢
ニナッテ居ル、斯ウ云フコトデゴザイマスカラ、丁度先程申上テマシタ通り二十箇年ニ付
テ六圓ノ利益ヲ與フルニ付テハ、初メカラ免租シテ二十錢ダケノ利益ヲ與ヘタナラバ、其
年期ハ如何程短縮シテ宜イカト云フ算盤ヲ立レバ宜シイト云フコトニナルデアリマス、
從ッテ二十錢ヲ以テ六圓ヲ割ッテ見ルト丁度二十ト云フ數ガ出ル、ソレガ即チ免租年期
ヲ與フトスレバ二十年デ宜シイ、斯ウ云フヤウナコトニナル譯デアリマス、併シ唯今ノ勘
定ハ例ニ取ッテ申上テマシタデゴザイマシテ、之ニ付テハ其据置ニナッテ居ル所ノ地租ニ付
テ、若クハ免租ニナッテ居ル所ノ地租ニ付テ、各々複利計算ヲシマシテ、サウシテ其年期ノ
權衡ヲ取ッテ置イテ、サウシテ此法律ニ規定シタヤウナ次第デゴザイマス、唯今ハ便宜上
假定的ノ數字ヲ以テ大體申上テマシタコト、稍々重複ニ互ッテ居リマスガ、御分り易イ
爲ニ重複ヲ願ミズ大體申上テマシタヤウナ次第デアリマス、尙ホ不明ノ點ハ御質問ニ
對シテソレソレ御答ヲ申上テマシタ思ヒマス

○仁尾惟茂君 御説明デ能ク分リマシタガ、尙ホ御尋ネ致シマスガ、此第一條ニ「事
業成功後」トアリマス但書……此事業成功後トアルノハ、是ハ事業ノ施行期間ノ充
テ後ト云フ意味デゴザイマセウカ、又ハ全ク實地ノ事業ガ成功シ、即チ畑ガ畑ニナツタ、
田ガ田ニナツタ土地ト云フ意味デゴザイマセウカ、ドチラニ解シテ宜イカ此「後」ト云フノ
ハ……

○政府委員(松本重威君) 茲ニ事業成功後トゴザイマスノハ現ニ其事業ガ成功シタ
後ト云フ意味デアリマス、尙ホ精シク申シマスレバ事業施行期間トシテ約十箇年ト記憶
シテ居リマス、其十箇年以內ニ事業ガ成功シマス、地主ノ方カラソレヲ申告スルト云
フコトニナル、申告シマス、ソコデ事業ノ成功ヲ見届ケル、斯ウ云フ順序ニナッテ居リマ
ス、事業ノ成功ガ見届ケラレマス、其土地ハ畑ニナッテ居ルカ或ハ牧場ニナッテ居ルカト
云フコトヲ認メマシテ、役所ノ帳面ノ上ニソレヲ書イテ置クト云フコトニナリマス、其後ニ
地日變換ヲシタト云フコトニナリマス

○仁尾惟茂君 期間ハ三年ナラ二年經テ畑ニナル、五年ナラ五年經テ田ニナツタ、
其年ヲ抑ヘマスカ、問題ガ最初交付ヲ受ケテ二年目ニ畑ニシテ仕舞フ、事業成功ノ年、
其年ヲ抑ヘマスカ

○政府委員(松本重威君) 事後成功後ト云フノハ唯今申シタ通り免租ノ角事業ガ成

功シマスルト、其拂下ゲタトキハ其目的ヲ拂下ゲタモノデアリマスカラ、ソレテ條件ガ成就シタト云フコトニナリマス

○仁尾惟茂君 其年ヲ抑ヘル此「後」ト云フノハ二年ナラニ二年経テ畑ニナッタ田ニナッタト云フコトヲ申告スル、其翌年カラハ其後ト云フコトヲ抑ヘマスカ

○政府委員(松本重威君) 但シ地租變更免租年期ハ其後デアリマセヌ、成功シテ其地目變換ヲスルト云フ意味デアリマス

○仁尾惟茂君 此第一條ノ末項ニ「地租變更免租年期間ニ至リ地味成熟ニ至ラサルモノニ付テハ」トアリマスカ、是ハ單ニ地味成熟ニ至ラザルモノノミテ宜シウゴザイマスカ、或ハ之ヲ事業成功ニ至ラザルモノト云フコトヲテハ差支ヘハシマセヌカ、何ゼナレバ一旦地目變換ヲ爲シ、其地目變換ヲ爲シタ土地ト云フモノハ事實ドウナルカト云フト、此地目變換ノ目的ヲ達シナイ、地味ガ成熟シナイト云フコトモ事實ニツアルコトハ免レナイト思ヒマス、單ニ地味成熟ノミヲ御加ヘニナツテ理由ハドウ云フノデゴザイマスカ伺ヒマス

○政府委員(松本重威君) 本法ノ趣意ハ開墾若クハ地目變換ガ出來上ツタラ、此地種變更免租年期與ヘマスカラ事業成功ニナラヌ場合ハ想像シテ居ラヌト云フコトニナツテ居リマス

○仁尾惟茂君 ソレハ其理窟ノ上ハサウナリマスカ、事實ハドウシテモ地目變換ヲ爲シタ以上ハ其變換ノ目的ヲ達シ得ナイ、即チ變換スルニ付テ事業ガアルカラ二十年ナラニ二十年ノ免租年期與ヘマスカラ、ソレハ實際デハ其目的ガ達シ得ナイコトガ地味ノ成熟デナイ、大體ノ變化ノ目的ヲ達シ得ナイコトガアル、是ハ必ズ書面ニハ事業成功ノ上ニ於テトアリマシテモ、實際ニ此土地ヲ檢シテ愈々賦稅ヲシヤウト云フトキニ成熟シナイ外ニ目的ヲ達シ得ナイコトモアル、是ハ實際免レヌト思ヒマス

○政府委員(松本重威君) 唯今申上ケマシタ通り開墾ガ出來上ルカ、若クハ地目變換ガ出來上ラヌ所ハ地種變更免租ヲ積リデアリマス、例ヘバ先ホド申シマシタ例ニ依ツテ申セバ牧場ガ畑ニナツタ、或ハ水田ニ出來上ツタト云フ所デ始メテ地種變更年期ヲ與ヘル積リデアリマス、從ツテ從來ハ畑デアリマシタケレドモ之ニ相當ナル灌溉水ヲ導イテ、ソレガ現ニ水田トシテ耕作スル状態ニナツタラ地種變更免租年期ヲ與ヘル、併ナガラ其土地ガ牧場カラ畑ニナツタケレドモ、マダ普通ノ畑トシテ其地味ガ成熟シテ居ラヌ、其收穫ガ在來ノ畑ヨリ若干劣ツテ居ル、又次ノ例ヲ申シマス、畑ヲ水田ニシマシテモ、水ガ能ク這入ツテ春苗ヲ植エマシタケレドモ秋ニナツテ荷付ケノ如キハマダ本統ノ水田トシテ成熟シテ居ラヌ、從ツテ地味成熟ニ至ラヌト云フコトガアラウトハ存ジマスケレドモ、併ナガラ地目變換ノ目的ヲ達シナイ、即チ依然トシテ畑ヲ田ニ開墾シタケレドモ、畑ノ状態ニ在ルト云フコトハナカラウト私ハ存ゼラレマス、要スルニ此場合ノ規定ハ地味成熟ニ至ラザルモノト規定シテ置ケバ澤山カト存ジマス

○本村誓太郎君 段々御質問モゴザイマスカ、此第一條ノ「成功後」ト云フコトハ、此事業成功ト云フコトハ田畑ノ成功デナクシテ牧場若クハ殖林ト云フヤウナ指定ノ事業ノ成功デアル、蓋シ初メノ事業成功後開墾ト云フコトハ、田畑デナイト解釋シテソレテ差支アリマセヌカ

○政府委員(松本重威君) 御尋ネノ通りデアリマス

○仁尾惟茂君 チョット事實ヲ舉ゲテ御尋ネ申シテ見タイト思ヒマスカ、最初カラ開墾スベキ定メガアリマシテ畑ナラ畑、水田ナラ水田、斯ウ云フヤウニ定メガアリマシテサウシテ、其定メノ如ク開墾ヲシタモノガアリマス、即チ最初畑ノ目的ヲ以テシテ、サウシテ畑ニスル、又田ノ目的ヲ以テ定メテ、サウシテ田ニスル、ト云フ斯ウ云フコトハ此方ノ開墾ト看做スデアリマセウカ、看做サヌデアリマセウカ、ソレヲ伺ヒマス、事業ノ定メノアルモノヲ最初第一著手ニ拂下ケテ受ケルトキニ私ハ畑ニ致シマス、田ニ致シマスト云フ目的ヲ定メテ、其最初定メタ事業ノ事項ニ定メテ通りノコトニ、畑ト爲シ田ト爲スコトハ是ハ此方ニ係ルモノデアリマセウカ係ラヌモノデアリマセウカ、ソレヲ一ツ伺ヒマス

○政府委員(松本重威君) 其事ニ付キマシテハ先刻申述ベタ積リデアリマスカ、今申シタコトガ其言葉ガ不完全ノ爲ニ御解リナイカモ知レマセヌカ、此第一條ニ規定シテ居リマス所デ本文ト但書トハ二通りニナツテ居ルコトハ今更申ス迄モナイコトデゴザイマス、唯今御質問ニナリマシタ所ノ最初拂下ラ受ケルトキニ此原野ヲ畑ニシマス、依ツテ拂下ケテ呉レト云フ、斯ウ言ツテ拂下ケラ受ケタ場合ニハ、ソレハ事業成功ノ定メアリト見ルヤ否ヤト云フ御質問デアリマスカ、ソレハモウ少シ分析シテ御答シナレバナラヌト思ヒマス、ソレハ明治十九年ノ閣令トカ或ハ明治二十一年ノ法律等ニ依リマシテ最初此土地ヲ畑ニスル、或ハ此土地ヲ牧場ニスル、付テハ此土地ヲ無料テ貸下ケテ下サイト願出マシテ、然シテ其土地ヲ貸下ケラ受ケテ、其貸下ケ期間中無料テ其土地ヲ使用シテ居ツタ、サウシテ其一定ノ期間ヲ經過シテ、其土地ガ目的ノ通り即チ畑ナラ畑、牧場ナラ牧場ニナツタ所デ、ソレヲ當該官廳ガ見届ケテサウシテソレヲ無償テ付與スルトカ、或ハ有料テ拂下ケルト云フ場合ニ於キマシテハ、其時カラ始メテ民有ニナルノデアリマス、斯様ナルモノガ第一條ノ本文ニ規定シテ居ル方デ、斯ノ如キモノハ此法律上テ謂フ所ノ事業ノ成功ノ定アルモノデアゴザイマセヌ、之ニ反シテ拂下ケラ受ケタ民有ニ歸セシメテ、其民有ニ歸セシムルトキ田ニスルトカ畑ニスルトカ言ツテ、ソレト同時ニ事業ノ成功期間ヲ定メテ拂下ケルモノハ、是ハ謂ハユル事業成功ノ定マルモノト致スノデアリマス

○仁尾惟茂君 北海道土地拂下規則ノ第三條ニアリマス、之ニ依テ拂下ゲタモノハ、事業ノ成功ノ定アルモノデアリマセウカ、ナイノデアリマセウカ

○政府委員(松本重威君) 北海道土地拂下規則ノ第三條ニアルモノハ、此度提出シマシタモノ、事業成功ノ定ナイ方ト致シデアリマス、尙ホ事業成功ノ定アル方ノ例ヲ申セバ、四十一年ノ北海道國有未開地處分法、即チ新處分法其新處分法ノ第二條、或ハ第八條、或ハ十四條、是等ヲ御参照下サイマス、事業成功ノ定ト云フコトハ御分リニナラウト思ヒマス、ソレカラ是等ハ數回ニ規定シデアリマス、ソレハモット外ニハ、屯田兵土地給與規則ノ第五條ナドニモ規定シデアリマス、即チ是等ノ規定ヲ見マスト云フト、拂下ゲタ若クハ給與スルトキニソレヲ民有ニ歸セシメマシタ土地、其土地ハ開墾ヲシナケレバナラヌ、開墾期間ハ十年以内デナケレバナラヌ、或ハ二十年以内デナケレバナラヌト云フコトヲ規定シデアリマス、是等ヲ地種變更免租年期ニ於テ認ムル、事業成功ノ定アルモノト看做ス積リデアリマス、北海道土地拂下規則第三條ノ方ハ、最初ノ中無償テ貸付ラ受ケテ居ルノデアツテ、此間ニハ矢張り事業ノ目的トカ、著手ノ順序成功ノ

程度等ヲ詳シク書イテ出スコトニナツテ居リマスガ、實質上カラ申シマスレバ、矢張り事業成功ノ定ガアルヤウニナツテ居リマス、併ナガラ此間ハ國有地デアリマシテ、謂ハユル民有地トハナリマセヌ、ソレデアリマスカラ此地種變更免租年期ニ關スル法案ニ於テ謂フ所ノ、事業成功ノ定アルモノトハ認メナイノデゴザイマス、而シテ北海道土地拂下規則ノ第十條ヲ御覽下サイマス、斯ウアルノデアリマス「第十條素地代價」……チヨット其前ニ第三條ノ二項ヲ御覽下サイマス云フト、第三條ノ二項ニ「北海道應ニ於テ其方法確實ナリト認ムルトキハ其土地ヲ貸下クヘシ但借地料ヲ徴收セス」ト斯ウアリマス、貸下期間中ハ借地料ヲ徴收シナイ、第四條ニ貸下期間ハ十年以内トシ云キトスウナツテ居リマス、第十條ニナリマス「素地代價ハ千坪ニ付キ金壹圓トシ成功ノ後之ヲ拂下ケ地券ヲ下付スヘシ但土地ハ拂下ノ翌年ヨリ十箇年ノ後ニアリサレハ地租及地方稅ヲ課セス」トナツテ居リマス、即チ最初ノ貸下期間タル十年間ハ官有地ニナツテ居リマス、其十年以内ニ其土地ヲソレソレ利用シテ成功シマス、始メテ之ヲ拂下ケラ受ケル、拂下ケラ受ケマシタトキハ民有トナリマス、民有トナツタトキハ其土地ガ失程カラ申ス通り、牧場ニナツテ居ルトカ畑ニナツテ居ルトカ云フヤウニナツテ居ル、其牧場或ハ畑トナツテ居ルモノニ對シテ免租年期ヲ與ヘル、從テ第一條ノ本文モ但書モ實質カラ云フト同ジヤウナコトデアリマス、併ナガラ第一條ノ本文ノ方ハマダ國有時代デアツテ、民有地ニハナラヌノデアリマスカラ、國有時代ノ事業成功ト云フコトハ此ニ書ク必要ハナイ、何トナレバ第一條ハ「左ニ掲グル土地ニ付、民有ニ付テノ土地ノ規定デアリマスカラ、第一條ノ本文ニハ事業成功ト云キト云フ規定ヲ置ク必要ハナカッタノデアリマス」

○木村誓太郎君 モウ一遍伺ヒマスガ、四十一年ノ法律ニ依リマス、拂下ヲ受ケテカラ十箇年特別免租年期ヲ付與セラルルコトニナルノデアリマス、ソレデ其期間中ニ、指定シテアツタ畑ナリ畑ニシマシテ、十箇年ノ特別免租年期ガ經過シマス直チニ有租地ニナリマスガ、一方ハ若シ其指定ガ植林地トカ牧場地トカデアツテ、ソレヲ其年期中ニ開墾シテ、地種變更ノ免租年期トナリマス、其十箇年以後ニ於テ更ニ二十箇年ノ年期ヲ貫ツテ、又其上ニモ地味ガ惡ケレバ又十五年ノ追年期モ貫ヘルヤウニナリマス、其權衡ハ非常ノ差ニナリマス、其邊ハ、一旦政府トノ約束ラシテ、十箇年デ畑ニシマスト云フ約束ラシタ以上ハ假令其不公平ガアツテモソレハ其者ノ損テ、若シ植林地トカ又ハ牧場ヲ開墾シテ二十年モ貫ウタノハ、其者ノ幸福デアルト諦メルヨリ仕方ガナイト云フヤウニ、其不公平ノアルコトハ政府ニ於テモ御認ニナツテ居ルノデアリマスガ、如何デアリマセウカ

○政府委員(松本重威君) 私ノ御答ヘ申上ゲマスコトガ若シ誤ツテ居ルナラバ、又重テ御尋ネテ願ヒマス、要スルニ唯今ノ御尋ネハ國有未開地處分法ニ依ツテ其土地ヲ牧場ニスルナリ、或ハ畑ニスルナリ利用シタ、其行爲ニ對シテ既二十年ノ特別免租年期ヲヤツテ居ル、然ルニソレヲ開墾シタトカ、或ハ地目變換シタニ依ツテ、尙更ニ是二十年以内ノ免租年期ヲヤルト云フコトハ重複ダ、餘リニ寬大過ギル、斯ウ云フ御趣旨ノヤウニ了解イタシマシタガ、果シテサウデアリマスレバ……

○木村誓太郎君 サウデナイデス

○政府委員(松本重威君) サウデゴザイマセヌデスカ

○木村誓太郎君 更ニ申シマス、私ハ寬大過ギルトハ言ハヌ、北海道デハソレ位ノ免

租年期ヲ與ヘテ宜カラウト固ヨリ信ジテ居ルノデスガ、一方ノ初メ其事業ノ目的ノ定メヤウニ依リマシテ一方ハ甲ノ者ハ畑ニ起シマスト云ウテ四十二年ノ法律ニ依ツテ十箇年ノ……下付セラレテカラ十箇年ノ免租年期ヲ貫フ、一方ノ者ハ又牧場ニシマスルト云ウテ、矢張り十箇年ノ免租年期ヲ貫フ、其甲ノ者ハ畑ト初メカラ定メタガ故ニ、開墾ト云フコトニ當ラヌガ故ニ、又地種變更セヌガ故ニ、モウ其十年ノ特別免租年期ヲ貫ウタキリテ、モウ直チニ有租地ニナツテシマフ、乙ノ方ハ或ハ牧場トシテ十箇年貫ウタガ爲ニ、更ニソレヲ畑ニスル際ニ後ニ更ニ二十箇年又十五年ト云フ三十五年モ免租年期ガ貫ヘルガ不公平デハナイカ、斯ウ云フノデス

○政府委員(松本重威君) 分リマシタ、ソレハ其當初ノ免租年期ヲ同ジク畑ニスルモ唯十箇年ニ止メテ居ルノニ、此免租年期ニ依ルト二十年、都合ニ依ルト尙ホ二十年以上ニモナル、餘リ釣合ガ取レヌヂヤナイカ、斯ウ云フ……

○木村誓太郎君 サウデナイ、一方ニ足ラヌト云フノデス

○政府委員(勝正憲君) 唯今ノ御尋ネハ拂下ケラ受ケマス人ガ牧場ニ致シマスルト初メカラ畑ニ致シマスルト斯ウ言ツテ拂下ケラ受ケテ畑ニ成功シタ場合ト、大變其免租年期ニ關係ガ違フガ、是ハ不公平デナイカト云フ御尋ネノヤウデアツタノデスガ、ソレハ初メカラ牧場トシテ拂下ケマスル場合ト、初メカラ畑ニスルトシテ拂下ケマスル場合トハ重ナル點ガ二ツノ條件ニ於テ相違ガアリマスヤウニ考ヘマスガ、第一ノ點ハ事業成功期間ハ十年ヲ越セルコトヲ得ズト斯ウ規定シテアリマスルノデ、牧場ニ致シマスルトカ云フヤウナ場合ニハ事業成功期間ヲ短縮スルコトニナツテ居リマス、ソレカラ第二ノ點ハ拂下價格デゴザイマシテ、畑ニナルヤウナ土地ハ、是、大體デアリマスケレドモ、牧場ニナルヤウナ土地ヨリ高代價ヲ以テ拂下ケル、斯ウ云フ二ツノ經濟關係ガゴザイマスルノデ、成程年期ノ關係ハ、唯今ノヤウニ一方ハ長ク、一方ハ短クナルト云フヤウナ結果ニナリマスルケレドモ、今申上ゲマシタ點テ償ハレルコトデアラウカト考ヘマス

○木村誓太郎君 マア或ハ唯今ノ政府委員ノ御答ヘデ……牧場ト云フ事業ノ定メ方ト、畑ニスルト云フ事業ノ定メ方ト十年以内デ、或ハ一方ハ五年ニスルトカ、一方ハ畑ニスル者ハ十年ニスルトカ云フヤウナ差ガ償ハレルト云フ御答デアリマスガ、是ハモウマルデ違ウタ所ガ十年シカ違ハヌ、拂下ゲト云フ御話デアリマスガ、又價格ガ違フト云フ御話デアリマスガ、是ハ兩方トモ無償デ下ツテ居ルモノガ往々アルト思フ、其無償ノモノニ對シテ拂下ゲテ代價ヲ納メテ居ル者ハ稀デアラウト思フ、無償デ下ゲテアルモノテ言ヒマスルト大變其甲乙ハ拂下ケル時ニ、下付スル時ニ民有トスル時ニ其區別ハ付イテ居ナイヤウニ思フ如何デアリマスカ

○政府委員(勝正憲君) 無償ノ場合ヲ御引例ニナリマシタガ、無償ノ場合ハ初メ無償デ貸付ケマシテ今度ハ畑ナリ田ナリニナリマシテカラ無償デ付與スルコトニナリマスルノデゴザイマスルカラシテ、唯今見タヤウナ關係ハ起リマセヌヤウニ思ヒマスガ、如何デゴザイマセウ、私ハ唯今御尋ネノヤウナ御趣旨ノ問題ガ起リマスルノテ未開地處分法、新シイ四十二年ノニ依リマシテ先ツ拂下ケラ受ケテ事業成功期間ノ定メガアツテ、サウシテ其事業成功後ニ再ビ拂下ケナリ開墾ナリスル場合ニノミ起ルヤウニ思ヒマスガ、如何デス

カ、若シ私ノ答辯が間違ッテ居リマスルトスレバモウ一遍御尋ネテ願ヒマス

○木村哲太郎君 二十年ノテ言ヒマス、無償デヤッテ居ル、二十年ノ二十六號、是ハ皆事業成功ノ後無償デ下ルコトニナッテ居ル、現在我々モ其實地ヲ無償デ下付セラレテ居ル場合ガアルノデアリマス、斯ウ云フノデアリマス、今拂下ノ價格ニ依ッテ其甲乙ヲ付ケルト云フコトハ出來ナイ、ソレト前申シマシタ通り僅五年十年テ一方畑ニスルニハ年ヲ長ウスル、事業成功ノ期間ヲ長クスル、殖林牧場ノ短クスル、ソコデ差ガ付イテ居ルデ宜イト云フコトハ、ソレヲ平均ヲ得ルヤウニスルト云フコトハ、出來ヌヤウニ思フデスガ、何方ニシテモ是ハ其邊ニ付テハ不公平ノ出來ルコト、考ヘマスガ、政府デハ其邊ハ御考ニナッテ居ルノデゴザイマセウカ

○政府委員(松本重威君) ソレハ抽象的ニ考ヘマス、云フト唯今御質問ノヤウニ、或ハ不公平ナル結果ヲ生ズルヤウニ見エルモ知レマセガ、實際ニ於キマシテハ當初開墾スル爲ニ二十箇年ノ特別免租年期ヲ與ヘ、今度ハ當初牧場ニシテ居ッテ、サウシテ再ビソレヲ開墾スル、之ニ依ッテ此度ノ法律ニ二十箇年ノ地租變更、免租年期ヲ與ヘル、斯ウ云フコトニシマスルト云フト最初カラ畑ニ開墾シタ者ヨリモ二十年間ダケ餘計免租ヲ貰フ、斯ウ云フコトニナッテ不公平ニナルヤウニ見エケレドモ、實際カラ申シマシタナラバ、地租變更免租年期ヲ與ヘルニ付キマシテ決シテ二十年マンマト皆ヤルト云フヤウナコトハナイト、最初特別免租年期ヲ與ヘルニ付テ十年ト云フコトニシテ置キマシタナラバ、ソレト稍、地形ガ似寄ッテ居ッテ開墾スルニ付テモ當初特別免租年期ヲ與ヘルダケノモノ位シカ決ラナイト云フ位ノ開墾ナラバ二十年ヲ短縮シマシテソレヲ二年ニスルトカ、五年ニスルトカ云フヤウナコトニシマシテ其間ノ權衡ハ相當ニ處分上取レルコトカト斯ウ認メラレマス

○仁尾惟茂君 今ノ木村君ノ御尋ニナリマシタ免租年期ニ付テモウ一應伺ヒマス、最初カラ田ニ開イテ居ル、ソレカラ事業成功ノ定アルモノハ最初カラ二年目ニ之ヲ田ニスル、期ウ云フノデ、等シク田ニシタ所ノ努力ト云フモノハ餘リ違ハナイ、寧ろ牧場ナドニナッテ居ッテモノ田ニスルト云フ方ガ却テ容易ノ方カモ知レナイ、ソレガ一ツハ二十五年も長イ、一ツハ別ニ恩典ガナイト云フコトノ結果ニナリマスガ、ヒドクソコガ不公平ニナリハシマセウカ

○政府委員(松本重威君) 唯今仁尾君ノ先程木村君ノ御尋ニ同ジ様ナ御質問ヲ承ハリマシタカラ、從ッテ自然同ジ様ナコトヲ申上ゲザラ得ナイデスケレドモ、尙ホ附加ヘテ申上ゲタイト思ヒマス、當初カラ其畑ニ開墾スルトカ、或ハイキナリ水田ニ開墾スルトカ云フヤウナ所デアリマスレバ、自然其開墾ト云フモノハ比較的其樂ナ所ト申シマシテモ、免租北海道ニ土地ヲ取得シマシテ、之ヲ畑ニ開墾スルトカ、或ハ水田ニスルトカ云ヒマシタトキニハ、其土地ハ畑若クハ田ニシテ利用スルノニ便利ナル所ニ最初著手スルモノト私ハ認定シマス、從ッテソレニ對シテ當初十年ト云フ所ノ特別免租年期ヲ定メテ置ク、斯ウ法律ガ出來テ居リマスカラ從來ノ法律ハ……然ルニ今度ノ地租變更免租年期ト云フモノヲ出シテ、土地ヲヤラウト云フヤウナ土地ハ前ニ申上ゲマシタ土地ヨリモ比較的不利益ノ土地デアルト斯ウ私ハ想像シマス、又斯ク想像スルガ當然デラウ

ト思フ、最初カラ著手スルナラバ決シテソノ所ハ畑ナドニシナイ、況ヤ水田ニ於テヤ餘程不利益ナル土地デアッタ、然ルニモ拘ラズ段々周圍ノ狀況ヲ見マス、漸次牧場附近ニハ畑ガ出來ル、或ハ畑ノ附近ニハ水田ガ出來テ來タ、ソコデ之ヲ畑若クハ水田ニスルニハ大分勞費ガ掛ル、ケレドモ結局他人ガ土地ヲ利用シテ居ルノヲ見ルト云フト、之ヲ畑ニスルトカ、或ハ水田ニシタ方ガ却ッテ永遠ノ利益ニナラウト斯ウ云フコトヲ考ヘマス、云フト、餘ホ下當初カラ之ヲ畑ニ開墾スルトカ、水田ニ開墾シマスルヨリ不利益ノ所デアッタケレドモ、其不利益ヲ我慢シテサウシテ多大ノ勞費ヲ掛ケテ水田トシタ、サウシテ見ルト斯ウ云フ所ハ即チ之ヲ救済スル値打ガアラウト思フ、從ッテ此比較的不利益ノ所ニ向ッテ、夫々勞費ヲ加ヘテ開墾若クハ地目ヲ變換スルノデアアルカラ、之ニ對シテハ又別ニ地租變更免租年期ヲ與フルコトハ權衡ヲ得ナイコトハナカラウ、斯ウ思フノデゴザイマス

○仁尾惟茂君 ソレハ事業ノ難易ニ依リマス、或ハ年期ヲ十年以上ト云フコトハ安イ、ソレヲ矢張り五年ノ極度ヲ與ヘルト云フコトハ是ハ即チ其利益ニ付テノ年期ノ與ヘ方ニアルガ、抑、年期ヲ與フベキモノデアアルカ、與フベカラザルモノデアアルカト云フコトハ色々アラウト私ハ思ヒマス、ソレドモ此法ノ取り方ガ等シク水田ニ開墾シ、等シク畑ニ開墾シタモノナラバ、是ハ普通ノ土地ヨリ……開墾スルノデアアルカラ普通ノ土地ヨリ多クノ勞費ガ掛ル、故ニ此勞費ニ對シテ免租年期ヲ與ヘル、又一ツハ田ニスル、ドウシテモ之ヲ田ニスルニ付テハ數十町ノ外カラ此水ヲ引カクッテハナラヌト云フ最モ困難ノコトガアル、直グニ川ガ傍ニアツテ、直グニ勞費ヲ掛ケナクッテモ田ニスルモノナラバ、是ハ即チ事業ガ樂デアリマスカラ、ヒドク十町ノ遠キヨリ水ヲ引クノモ、直グニ直接傍ニアル所ノ水ヲ引クノモ是ハ事業ノ唯難易デアアルカラ、是ハ同ジク此水田ニスルニ違ヒナイ、ソレデ此法ハ右ノ如キ易キモノニハ免租ヲ與ヘナイ、困難ノモノニハ與ヘル、斯ウ云フコトナラバ、ソコニ對シテ事業成功ノ困難ナルモノニ對シテ免租ヲ與ヘル、斯ウ云フ法文ニナラナケレバナラヌト思フ

○政府委員(松本重威君) 唯今ノ御質問ニ付テ御答ヘ申上ゲマスガ、先程私ガ當初カラ其開墾スルヨリモ……一遍或ル地目ニシタモノヲ再ビ開墾、若クハ變換スルヨリ多クノ勞費ヲ費スモノデアアルト云フコトヲ申上ゲマシタガ、ソレニ付テ夫々御質問ガゴザイマシタケレドモ、今申上ゲマシタ通り、勞費ノ點ガ非常ニ違フコトハ、矢張り私ハ堅ク信ズル次第デアリマス、ソレノミナラズ、最初與ヘマシタ所ノ年期ト云フモノハ其土地ヲ牧場ナラバ牧場ニスル、或ハ畑ナラバ畑ニスルト云フモノニ對シテソレ相當ナリト認ムル、ソレニモ年期ヲ與ヘル、斯ウ云フコトデアアル、今度ハ其土地ヲ利用スル、或ハ改良スルト云フ目的ノ爲ニ再ビ之ニ對シテ勞費ヲ加ヘテ、サウシテ之ヲ畑ニスルトカ或ハ水田ニスル、斯ウ云フコトニナレバ或ハ其當初與ヘタ年期ト、又別ニ一種ノ免租年期ヲ與ヘルノハ然ルベキコト、斯ウ考ヘテ居ル次第デ、是ハ第一一回ニ申上ゲマシタ通り、既ニ内地ノ地租條例ニ於キマシテモ、前ノ地目ヲ變換シタナラバ減下年期ヲソレニ與ヘル、ソレニモ拘ラズ開墾ニ等シキ勞費ヲ要スルモノニ付テハ特ニ多少ノ年期ヲ與ヘ、或ハ開墾シテ……普通ノ開墾ナラバ十箇年ニシヤウ、併シソレガ非常ニ勞費ヲ要スルモノニ付テハ更ニ三十箇年ノ減下年期ヲヤル、斯ウ云ツタヤウニ、其處ノ土地ニ對シテ、是ハ勞費ノ方カラ是ダケノ償ヒ、補償スルベキ所ノ規定ガ出來テ居リマスルノデ、之ニ類シテ居リマシテ、免

ニ角最初ヤリマシタ所ノ年期ト云フモノハ、矢張り最初目的トスル所ノ事業ヲ遂行スルニ適當ナリト認メテ與ヘタ年期デゴザイマスカラ、其目的ヲ變更セズ土地ヲ開キマシテ有用ニ利用スル爲ニ新シク更ニ勞費ヲ加ヘマシタトキニハ、之ニ對シテ一種ノ特別ナル免租年期ヲヤルト云フコトハ差支ナカラウト、斯ウ考ヘテ居ル次第デゴザイマス

○仁尾惟茂君 最初此事業計畫、又事業成功期限……年期ト云フモノハ牧場デアレ、田デアレ、畑デアレ、又事業ノ難易ニ拘ラス總テ一樣ニヤツテアルモノヤウニ此法律デハ見エマスガ、如何デゴザイマス

○政府委員(松本重威君) 大體ニ於テハ其年期ハ同ジ様ニ見受ケマス、免許年期ヲ與ヘタモノト同ジ様ニナツテ居ルデアリマス、此點ニ關シマシテハ或ハ御意見ガアラウト思ヒマスガ……或ハ御尤モカトモ思ヒマスガ、牧場トシテ利用スルニシテモ、或ハ畑トシテ開墾シテモ、或ハ水田トシテ開墾シマシテモ、同ジク十箇年トカ或ハ二十箇年トカ云フコトナリマス、同ジニスルト云フコトニ付テハドウモ不都合ト云フコトノ御意見モ御尤ト思ヒマスガ、私モ此各種ノ法律制定ノ當時ノコトニ付キマシテハ十分研究ノ行居カ又點モアリマス、併シ私ガ此場合ニ於テ解釋シマス所ニ依レバ大方利用スル所ノ土地ニ依ッテ牧場トカ何トカサウニ云フ所ハ餘ホド不利益ノ土地デアルトカ、或ハ水田トカ若クハ畑トカニ利用スルニ有利ナ所デアルトカ云フ關係若クハ拂下ノ價格、牧場ヲ或ハ無償トカ有償トカ極ク少イ價格ヲ以テ拂下ゲルトカ、或ハ宅地デアレハ相當ノ價格ヲ以テ拂下ゲルト云フヤウナ關係、詰リ土地ノ便不便若クハ拂下代ノ高イ低イニ依ッテ其方デ斟酌シテ、而シテ此年期ヲ簡便ノ爲ニ均一ニ二十年ニシタト云フコトデアラウト推定シテ居ル次第デアリマス、結局便否デ年期ヲ均一ニシテ事實不公平ハナイモノト認メテ居リマスノデアリマス

○木村誓太郎君 少シ懇談會ニ願ヒマシテハ……

○委員長(伯爵島津忠賢君) ツレデハ速記ヲ止メテ……

(速記中止)

○委員長(伯爵島津忠賢君) ツレデハ今日ハ是デ散會イタシマス

午後二時五十一分散會

出席者左ノ如シ

委員

伯爵島津

忠賢君

副委員

仁尾

惟茂君

子爵水野

直君

男爵楠本

正敏君

木村誓太郎君

政府委員

大藏次官 市來

乙彦君

大藏省主稅局長 松本

重威君

大藏書記官 勝

正憲君